

2月の果実の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
みかん類	11,296	102	10,606	273	94	247	-	0.0	静岡、長崎、熊本島産中心の入荷となる。静岡は主力品種「青島」が2月下旬までの入荷となる。果実サイズはL、M中心で小玉傾向である。長崎は「伊木力系」が中心の入荷で、2月中旬以降徐々に減少し、3月初旬で終了となる。果実サイズはM、Lが中心となる。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をかなり下回るものの平年より高くなる見込み。
りんご類	5,434	115	6,527	351	79	251	17	0.3	青森産が殆んどを占め、山形、岩手、秋田産も入荷する。青森のふじの産地在庫は前年の120~200%と大幅に多くなっている。果実サイズは40玉が中心となる。全体の入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回るものの平年並みとなる見込み。
いちご類	3,491	106	4,369	1,378	86	1,147	-	0.0	栃木、福岡、佐賀、静岡産中心の入荷となる。栃木は生育遅れで年内の出荷が少なかったが、その分年明けに出荷がずれ込んでおり、2月の入荷量は前年を上回る見込み。福岡は1月末~2月上旬にかけて入荷量がやや少なくなるが、中旬には多くなってくる。全体の入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回るものの平年並みとなる見込み。
メロン類	329	94	375	1,063	96	970	-	0.0	静岡、熊本、宮崎、高知産が中心となる。品種はアールスメロンなど。静岡のアールスメロンは外観品質良好で、果実サイズは6玉の8kg台中心の見込み。熊本のアンデスは1月下旬~2月中旬までピークとなり、果実サイズはLA、L中心で小玉傾向である。全体の入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや下回るものの平年並みとなる見込み。